

市職員・病院事業職員採用試験

●市職員採用試験(30年4月1日採用)

◇区分・定員…【上級】①一般事務・8人程度②土木技師・2人程度③保健師・2人程度④学芸員・1人程度【中級】⑤保育士・幼稚園教諭・5人程度⑥看護師・1人程度⑦栄養士・1人程度【初級】⑧一般事務・4人程度⑨土木技師・1人程度⑩消防・3人程度【社会人経験者】⑪一般事務・2人程度

◇申し込み…8月1日⑩～22日⑩17:00
◇試験日…9月17日⑩

●本庁職員課 ☎② 8186

●病院事業職員採用試験(30年4月1日採用)

◇区分・定員…【上級】①社会福祉士・1人程度【中級】②看護師・3人程度③介護支援専門員(社会福祉士資格がある人)・1人程度④介護員(介護福祉士資格がある人)・2人程度

◇申し込み…8月1日⑩～22日⑩17:00
◇試験日…9月17日⑩

●藤沢病院事務局 ☎③ 5253

市の「非核平和都市」宣言

2006年6月29日、市議会は「非核平和都市」を宣言しました。宣言では「かけがえのない青い地球を守り、子供たちに引き継ぐことは、今を生きる全ての人々の果たさなければならない責務」とし、非核三原則の堅持と核兵器の廃絶を強く求めています。

●本庁総務課 ☎① 8221

放射線に関する

Q&A

●本庁放射線対策室 ☎② 8331

Q. 市内の学校などの放射線量はどうなっていますか？

A. 市は、市内の小中学校、幼稚園や保育園で、年に1回放射線量を測定しています。また、除染を行った学校などでは、除染土壌の埋設場所の確認を行っています。これは福島第一原子力発電所事故に伴う学校等における放射線量の状況把握と除染後のモニタリングのためです。

本年4～5月に空間線量の測定を行ったところ、最高が毎時0.115マイクロシーベルト、最低が毎時0.023マイクロシーベルトでした。国が定めた除染基準の毎時0.23マイクロシーベルト以上の箇所はありませんでした。それぞれの測定結果については、市ホームページで公開しています。

1 いちのせきファンクラブ「あばいんクラブ」に114人が入会

28年度にいちのせきファンクラブ「あばいんクラブ」へ加入した人は、114人でした。宮城県を中心に関東・関西地方からも加入があり、多くの人が本市の魅力に触れています。

この事業は、移住定住事業の一環として25年度にスタートしました。これまでの延べ会員数は544人。一関を「知りたい・訪れたい・応援したい」全国のいちのせきファンに、情報や特典を届けています。市外の家族や知り合いに入会を勧めてください。

●本庁いきがづくり課 ☎② 8852

2 空き家バンクと移住者住宅取得補助金 一関に49世帯128人が移住

28年度に、移住者のための支援制度を活用して本市に移住した人は、49世帯128人でした。このうち、市内の空き家物件を活用した「空き家バンク」で4世帯11人、移住者が住宅を取得する場合に補助を行う「移住者住宅取得補助金」で40世帯109人、新規就農者への支援制度などで5世帯8人が移住しました。

空き家バンクの物件の登録は随時受け付けています。また、移住者住宅取得補助金の申請を検討している人は、早めに相談してください。

●本庁いきがづくり課 ☎② 8852

3 課「就業構造基本調査」に協力してください

「就業構造基本調査」は、全国の就業の実態を調べ、雇用対策や経済政策などに役立てるものです。対象は、総務省が選定した地域の中から無作為に抽出した15歳以上の人がいる世帯。市内では、約860世帯が対象になります。

8月下旬から、身分証明書を持った調査員が各世帯を訪問し、調査について説明します。調査員に調査票を提出するか、インターネットで回答してください。

●本庁総務課 ☎内 8226

4 県の注意報発令中 ツキノワグマが市内に出没しています

5月頃からツキノワグマが市内に多数出没しています。下記に注意してクマによる被害を防ぎましょう。

◇被害を防ぐポイント…①クマ鈴やラジオなどを携帯する②複数人で行動する③見通しの悪い場所では音を出す④クマの痕跡や目撃情報のある場所を避ける⑤クマ撃退スプレーを携帯する⑥廃棄する農作物を適切に管理する

●本庁農地林務課 ☎② 8195

INFORMATION

平和を祈念して黙とうを行います

●本庁長寿社会課 ☎② 8357

8月6日⑩と9日⑩は、広島と長崎で原爆死没者の慰霊式と平和祈念式典が行われます。また、15日⑩には「戦没者を追悼し平和を祈念する日」を迎えます。戦没者の冥福と世界恒久平和の実現を祈念するため、サイレンの吹鳴にあわせて1分間の黙とうを行います。

◇日時…①8月6日⑩8:15～8:16 ②8月9日⑩11:02～11:03 ③8月15日⑩12:00～12:01

平成30年一関市成人式

●本庁いきがづくり課 ☎① 8852 / FAX ② 4850

市成人式の案内状は11月に発送予定です。市内に住民票がない人で本市の成人式への参加を希望する人は、10月31日⑩までに上記へ連絡してください。市に住民票がある人は連絡不要です。

◇日時…30年1月7日⑩12:00受け付け開始

◇場所…市総合体育館

◇対象…平成9年4月2日～10年4月1日生まれの人

斑点米カメムシの防除によるミツバチの死亡に注意してください

●本庁農政課 ☎② 8426

毎年8月頃から、斑点米カメムシの防除が始まります。近年、この防除に関連すると思われるミツバチの死亡事例が発生しています。農業を散布する場合は、水稻生産者とミツバチ飼養者などで十分話し合い、被害の防止に努めてください。地域の防除時期など詳しくはJAで確認できます。

一関・平泉バルーンフェスティバルのオブザーバー講習会

●一関・平泉バルーンフェスティバル実行委員会事務局(本庁商業観光課内) ☎② 8413

10月20日⑩～22日⑩に開催する「2017熱気球ホンダグランプリ第3戦 一関・平泉バルーンフェスティバル」の競技内容をチェックし、記録を行うオブザーバー(競技記録役員)の講習会を開きます。受講後は、初級オブザーバーの資格が取得できます。

◇日時…8月27日⑩9:00～16:00

◇場所…市役所本庁

◇費用…千円 *当日、会場で支払い

◇申し込み…事前に電話で

弾道ミサイルが本市に落下または通過する可能性がある場合、市は全国瞬時警報システム(ジャアラト)により、防災行政無線(屋外マスト)の放送やFMあすも専用ラジオの自動起動放送で国からの緊急情報を伝えます。

このほか、各携帯電話会社の緊急速報メール、テレビやラジオなどでも情報が配信されます。弾道ミサイルは、発射から10分も経たないうちに到達する可能性があります。



「屋外にいる場合」
○近くのできるだけ頑丈な建物や地下に避難する。(避難場所かどうかにかかわらず避難してください)
○近くに適当な建物がない場合は、物かげに身を隠すか

「屋内にいる場合」
○できるだけ窓から離れる。できれば窓のない部屋へ移動する
●消防本部防災課 ☎⑤ 5913

県内外から「一関市ふるさと応援寄附」に多くの寄附をいただきました。29年3月までの寄附金の合計額は、754万5千380円。寄附の総数は、延べ674件です。26年度以降、寄附の件数は毎年100件を上回っています。

寄附金の状況(20年6月27日～29年3月31日)

メニュー	件数	金額
ふるさとと歴史と自然を大切に事業	111件	630万2,000円
ふるさとと産業を元気に事業	111件	521万2,000円
ふるさとの子どもと高齢者の笑顔が輝く事業	170件	1,082万円
ふるさととスポーツと文化を育む事業	33件	1,481万円
その他市政の推進に資する事業	20件	1,955万1,000円
市長が使い道を決められるもの	229件	1,467万9,472円
旧藤沢町への寄附		407万9,331円
合計	674件	7,545万3,803円

「ふるさと応援寄附(ふるさと納税)」は

674件・7545万円

ふるさとと応援寄附(ふるさと納税)は